良　い　ヨルダン

الأردن كويس

クワイエス　　アルウルドン

皆さんこんにちは。青年海外協力隊としてヨルダンで活動中の小林です。年が明けて間もなく半分と言うところですが、2013 年 1 回目の寄稿です。活動も 2 年目に入り、とても充実してきました。プライベートでも、ヨルダン人、日本人共に友人が増え、忙しい毎日を過ごしております。

今回はイスラム教について、職業訓練のシステムについて紹介したいと思います。

1.イスラム教について

ここでは、私自身が感じた気持ちやイメージを紹介いたしますので、イスラム教徒には私の感じ方が受け入れられないかもしれません。また他国の状況は違うかもしれませんが、紹介させて頂きます。

①やっぱり攻撃的??

日本人が持つイスラム教のイメージや印象は、プラスよりマイナスイメージの方が強いのではないか?と思います。自分自身もそうでした。こちらに来てイスラム教に対するイメージはがらりと変わり、尊敬できる宗教の一つになりました。

特に暴力的、攻撃的と言う印象は消えて、基本的な考えは暴力禁止の考えで、他宗教に対しても寛大に受け止めるという教えのようです。

テロや暴動の首謀者はイスラム教徒であるとし、イスラム過激派と言う言葉を使用した報道が多くされていますが、大多数のイスラム教徒は、毎日平穏な暮らしをし、僕のような旅行者にやさしい人々です。

皆さんが今持っているイメージを、少しでもプラスに変えられるよう、様々なイスラムについて記述したいと思います。

②お酒、豚は禁止なの??

イスラム教でダメな物は「ハラーム」と呼んでいます。逆に良い物は「ハラール」と言います。ハラームな物は沢山あり、お酒、豚についてもハラームであるとコーランに書かれていま

す。しかし、タバコについてもハラームだと言う事が書かれているらしいのですが、日本人以上に喫煙率は高く、いったいどうなっているんだ??と言う印象です。お酒を飲むムスリム（イスラム教徒）も多く、どうやら同じハラームでもある程度レベルがあるようです。例えば…

ハラーム度★★★…豚、殺人、自殺、婚前交渉

ハラーム度　★★…アルコール、暴力

ハラーム度　　★…タバコ、ヒジャーブ（女性のスカーフ）を外すこと等

ハラーム度★くらいのレベルだと、イスラム教内でも良か悪か意見が分かれているようです。

活動先で日本の写真を見せていると、たまたま写っていた豚丼の写真を見て、嫌な顔をされながら、豚食うのか!?と言われた事があります。でも、お酒飲むと言う話は、喜んで聞いてくれます。それぐらいレベルが変わります。

ではハラールにはどんな事があるでしょうか？？一例として日本では禁止されているがイスラムではハラールとして、許可されている事を紹介いたします。

それは、男性は４人までの女性と結婚できると言う教えがあります。数人のヨルダン人にどうしてそんな事が認められるんだ??と聞いた事があります。答えは本当かわかりませんが、「世界の人口で、多いのは男性?女性?」「答えは女性だよね?」「だから男は４人までの女性と結婚できるんだ!!」と言う何とも納得できるような納得できないような答えが返ってきました。

ただし、４人まで結婚するには条件があります。すべての妻に対して必ず平等に接する事が条件です。具体的にどのように平等な扱いをするかについては、良くわかりません。実際４人妻がいる人は少ないですし、妻は一人ですと言う人は 90%くらいいるような気がします。でもイスラム教の女性に話を聞くと、結婚は１人目で自分以外の人とは結婚しないで欲しいと言う意見が大半です。

③お祈りは１日５回!?

その通り!!ムスリムは１日５回のお祈りを、メッカの方向に向かってお祈りしています。

お祈りの時間が決まっており、その時間になると「アザーン」と言うお祈り時間の知らせが鳴り響きます。男たちは近所のモスクに集まり、一緒に礼拝を行いますが、女性がモスクに行く事は稀です。

もし、仕事や病気などでお祈り時間に出来ない時は、後でまとめてお祈りをしても良い事になっているようです。

④断食って…

イスラム教の義務の中に断食があります。イスラム暦でラマダンという月があります。その約 1 か月間は、断食を行う事になっていますが、太陽が出ている間だけ、断食を行います。

ラマダン中は日没が待ち遠しい…

僕はヨルダンに来る前は、1 カ月間絶対飲食禁止だと思っていました…。

夏は暑いし、日が長いのでとてもつらく、冬は涼しく日が短いので若干楽だと言えるでしょう。イスラム暦と西暦では年間約 11 日長さが違うので、ムスリムは人生で 2 回ほど同じ期間のラマダンを体験するようです。

1 日の断食が開けると、街には人がいなくなり、みんな自宅でご飯を食べます。仕事の勤務時間も通常より 2 時間ほど短くなりますので、夜は長く、深夜まで起きているようです…。

断食を行う意味は、貧しい人にも食事が行き渡るようにと聞いた事があります。ラマダン期間以外にも、断食を行っているムスリムがたまにいます。具体的な日付や理由がわかりませんが、ムスリムにとって断食は、信仰する上でとても大事な行いだと捉えられているようです。

⑤神とムハンマド

イスラム教にも宗派があり、良く聞くのはシーア派とスンニ派です。ヨルダンはスンニ派が大多数で、宗派のもめごともあまり聞きません。余談ですが、現在のシリアの内戦は、シリア政府要人は少数宗派の人だけで出来ていた事に、反政府派（多数宗派）が不満を爆発させた構図になっているようです。

宗派が違っても信じているのは「神（アッラー）」と、この神の言葉を預かり、人間に伝えた「ムハンマド」です。

そして、イスラム教の教典コーランは、ムハンマドが書いたものですが、全て神からの言葉だと言う事です。イスラム教徒の行いについて書いてありますが、僕が一番感じる事はコーランにかかれている事を守っていれば、後はどうでもいいと考えるヨルダン人が多いような気がします。

例えば自分の周りは清潔にしなさいとコーランに書かれていますが、家の外に出るとポイ捨てするとか…。

日本人は宗教が無いのに、行動がイスラム教徒のようだと言われた事があります。街はキレイで、暴力も無く、誰に対しても優しい、挨拶が出来るなどなど。確かにその通りだなって

思います。ヨルダンに来てから、日本を見つめ直す機会が多く、日本の良い所を再発見できる良い機会になっています。

2．ヨルダンの職業訓練制度

ヨルダンの職業訓練校は、大きく分けて 2 種類あります。

一つは、私が配属されている、Vocational Training Corporation：VTC(職業訓練公社)です。労働省傘下の訓練校ですので、ヨルダン政府直営になります。

もう一つは The United Nations Relief and Works Agency：UNRWA(国際連合パレスチナ難民救済事業機関)が運営する職業訓練校です。

UNRWA 訓練校の詳細は、私自身も良くわかっておりませんので、今回は VTC について詳しくお話しいたします。

VTC の訓練校は、ヨルダン国内各地に約 50 校あります。主に、工業系の訓練と、サービス系の訓練に分かれています。

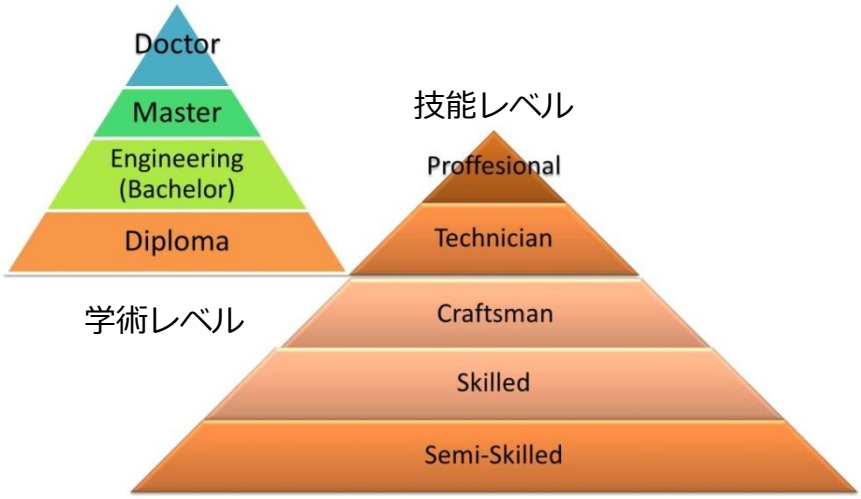
【工業系】

・金属加工
・冷凍空調
・自動車整備(電装、整備、板金)
・屋内配線　　etc…

【サービス系】

・ホテルサービス（調理、ベットメイク、製菓）
・美容、理容
・IT（コンピュータ）
・縫製　　etc…

工業系に限る話ですが、ヨルダンの学術技能認証のレベルは右図の通りになっております。一つ面白いのが、大学工学部卒業者は【engineering】と言う称号を用いているのが特徴です。名刺等にも書かれており、一応ヨルダン国内では、尊敬されるべき人の扱いになるようです。



VTC の訓練校は、主に技能レベルの semi-skilled or skilled の取得を目指す学校と、craftsman を目指す学校があります。私は、週に 3 回 skilled レベルの学校、週 2 回 craftsman レベルの学校で活動中です。

これらの資格は、所定の過程を修了すると取得できるわけではなく、試験を受験し合格する事で取得できるものです。日本の技能検定に似ている部分があります。

修学期間は、各訓練コースによってさまざまですが、3か月～2年の範囲で収まります。

私の活動先では、1年目に訓練校で座学と実技を学び、2年目から約半年間企業実習（OJT）を行っております。一方、半年ぐらい訓練校で学んだあとは、1週間交代でOJT⇔訓練校を繰り返す訓練校もあり、全国の訓練校でシステム化されているとは言いにくい状況です。カリキュラムは決まっており、総時間数は全国どこの学校でも変わりません。

他校の状況はわかりませんが私の活動先では、卒業後はOJT先へ就職する事例が多く、OJT先は先生への忠誠心で決まるようなもので、1年目の成績はあまり関係ないように感じます…。

これも良いのか悪いのか良くわからない状況で、日本との違いにただただ驚いているばかりです。

訓練生の中途退学率ですが、コースにもよりますがおよそ5～10%が辞めて行きます。理由は様々ですが、兄妹が多いヨルダンの習慣もあり、経済的理由が大きな理由となっている部分と、進路変更も多いようです。

授業料は、20JD/月です。ヨルダンの平均年収は350～450JD/月と言われており、妥当な金額かと感じています。ただし、各訓練校ともへき地に設置されている事が多く、交通費も大きな負担になるようです。良く見る通学風景は、最寄のバス停から、4人くらい集まってタクシーで来るかヒッチハイクをしてくる生徒が多いです。ヒッチハイクと言っても、日本人の持つイメージは無料ですが、こちらではお金を払います。

教職員は、最寄りのバスターミナルから訓練校の通勤バスが出ているので、通勤に困る事はありません。

次回はサッカー日本代表戦 in ヨルダン、活動先での大きな出来事についてお伝えいたします。